

授業科目名	看護概論(看護と倫理)	担当者	藤田雅子
単位	—		
時間数	34時間	学年	1学年
授業形態	講義・グループワーク	開講時期	前期
授業の到達目標	社会的存在である人間として必要となる規範への理解を深め自己の価値観の形成や他者の価値観を尊重する態度を身につける。さらに看護の専門職業人として患者の人権を守り、良識ある判断と行動がとれるように倫理観を養う。		
授業の概要	人間としての道徳や規範、倫理観について学び、人間の尊厳を大切にすることの意義や看護職に求められる倫理について理解する。		
授業計画	<p>A.看護と倫理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 倫理とそれに基づく判断</li> <li>2. 看護と倫理</li> <li>3. 社会のニーズの変化と看護倫理</li> <li>4. 倫理的ジレンマ</li> <li>5. 専門職としての倫理への取り組み</li> </ol> <p>B.現在の医療における倫理的問題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅療養をめぐる倫理</li> <li>2. 死をめぐる倫理</li> <li>3. 精神科医療をめぐる倫理</li> <li>4. 先端医療をめぐる倫理</li> <li>5. 倫理的課題に取り組むしくみ</li> </ol> <p>C.看護実践での倫理上の問題場面</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護の平等</li> <li>2. 看護のジレンマ</li> </ol>		
テキスト	新看護学4 基礎看護[1] 医学書院		
評価の方法・基準	レポート、筆記試験等		